

紹介したい場所

正法寺



働く上で地域のために大切にしていること

住職より「まず第一に、他の文化財も同様ですが、この寺を守って、この先に伝えていくことです。この周辺では、濃尾平野地震が昔にありました。その時、様々な場所が焼け野原になっていました。でも、**この寺は燃えても、崩れてもいませんでした。**そして、この正法寺をこの先にも残していき、それらを伝えるために拝観料を使って修理などを行っています。」



インタビューしていた私から見ていて、あの大仏をずっと残すのには、**時間もかかるし、日々手入れをしないとイケない**と思いました。このように手入れをすると、より後世まで残していけると思います。

岐阜市で働く理由、岐阜市のよさ

「ここで働く理由は、先代からの引き継ぎです。ここは、日本の仏教が13個あるうちの1番最後の寺請制度のあとに入ったため、この寺には檀家というものがないのです。もともとは市役所で働いていましたが、定年退職をして、そのあと引き継いでいきました。」

岐阜は、名古屋などの都会に比べて、**金華山**や**長良川**などの自然に恵まれていました。このように県庁所在地の市街地に接近して水質の良い川が流れるのは全国で

岐阜 だけなのです。」

施設や店舗を利用される方々へのメッセージ

「日本の大仏を見る時はこのようにして欲しいです。仏様の**優しい顔**ですね。そしてその顔は少し下を向いていますね。仏にも**目線**があります。その目線があう位置で顔を見ると、**優しい目**が見えます。この時とても**癒されます**。外からは見えませんが、中から見るとこのようなことがきっと分かるはず。なのでぜひ中に入ってこの大仏をみていただきたいです。」

インタビューをして感じたこと

インタビューをしていた私が感じたことは、この正法寺にたくさんの方々が来られたのは、きっと日々手入れなどをしてと整えているからだと思います。僕はぜひ皆さんにこの大仏を見ていただきたいと思います。